

2008年7月4日現在

開発途上国における食糧援助及び農業生産増大のための日本の支援

(2008年1月以降実施表明分)

総額：10億9435万ドル

1. 食糧援助：2億5,310万ドル

- (1) 対アフリカ・アフガニスタン向け平成19年度補正予算（実施済）：5,124万ドル
- (2) 食糧援助（KR）：1億8,910万ドル（4月末に表明した1億ドル及び新たに表明した5,000万ドルを含む）
 - (イ) 実施済：7,604万ドル
 - (ロ) 今後実施予定：1億1,306万ドル
- (3) その他食糧援助（実施済）：600万ドル
- (4) 国連世界食糧計画（WFP）への拠出（実施済）：676万ドル

2. 農業分野の支援：8億4,125万ドル（対アフリカ分についてはTICADⅣにて表明。）

- (1) 対アフリカ農業分野無償資金協力・技術協力：2億3,000万ドル（今後5年間）
- (2) 対アフリカ農業分野有償資金協力：最大4億8,000万ドル（今後5年間）
- (3) 貧困農民支援（肥料・農業資機材の投入）：6,000万ドル（FAOハイレベル会合で表明したもの）
 - (イ) 実施済：1,000万ドル
 - (ロ) 今後実施予定：5,000万ドル
- (4) 国際農業研究協議グループ（CGIAR）への拠出：1,287万ドル
 - (イ) 拠出済み：645万ドル
 - (ロ) 手続き中：642万ドル
- (5) 世銀の日本信託基金からの拠出：4,200万ドル
 - (イ) アフリカの農村開発のために特別枠を設置：2,000万ドル
 - (ロ) CGIARへの拠出：2,000万ドル
 - (ハ) 包括的農業アフリカ農業開発プログラム（CAADP）信託基金の設立支援：200万ドル
- (6) 対アフリカ農業支援（農水省予算）：619万ドル
 - (イ) 農業生産（特にコメ）向上のための土地及び水の開発・管理技術手法の向上のための調査実施：185万ドル
 - (ロ) 国際水管理研究所（IWMI）トラスト・ファンドへの拠出：10万1千ドル
 - (ハ) 地域栽培技術及びネリカ普及のための技術実証調査：15万ドル
 - (ニ) 農民組織化のための研修コース：19万4千ドル
 - (ホ) ネリカの改良、耐かん性品種の開発・導入及び土壌肥沃度の改善：113万ドル

(へ) F A O日本トラスト・ファンド事業への拠出：87万1千ドル

(ト) 小規模灌漑によるアフリカの稲作普及のためのW F P日本トラスト・ファンド
事業への拠出：189万ドル

(7) アフリカ以外の農業支援（農水省予算）：1,019万ドル